

青森県における野生鳥獣による農作物被害状況（令和4年度）

1 被害面積及び被害額

(1) 被害面積は約14ha、被害額は4,712万円で、被害面積は前年度に比べて3割程度の減少、被害額は前年度並みとなりました。なお、被害額は、現在の調査方法となった平成19年度以降では、令和3年度に次いで2番目に低くなっています。

(2) 鳥獣の種類別では、被害額が大きい順にカラス、ニホンザル、イノシシなどとなっており、カラス、ニホンザル、ツキノワグマによる被害が大きく減少した一方で、イノシシ、ハクビシン、ニホンジカによる被害が増加しています。

① イノシシについては、被害面積及び被害額が最多となり、新たに被害が確認されたのは平内町、大鰐町、八戸市、三戸町、五戸町、階上町及び新郷村の7市町村と地域が拡大しています。

② ハクビシン、ニホンジカについては、令和3年度よりも被害面積及び被害額が増加しており、被害が確認された市町村数は増加しています。

表 野生鳥獣による農作物被害の推移

(単位：ha、万円)

被害 順位 (R4)	鳥獣の種類	H29年度 (2017)		H30年度 (2018)		R1年度 (2019)		R2年度 (2020)		R3年度 (2021)		R4年度 (2022)		R4/R3 (2022/2021)	
		被害面積	被害額	被害面積	被害額	被害面積	被害額	被害面積	被害額	被害面積	被害額	被害面積	被害額	被害面積	被害額
①	カラス	5.42	2,276	5.29	2,395	3.83	1,883	4.14	1,817	3.17	1,428	2.21	988	70%	69%
	ヒヨドリ	1.03	423	1.10	508	0.98	417	0.90	385	0.15	68	0.75	346	500%	510%
	ムクドリ	1.26	518	1.32	603	0.97	421	1.02	430	0.28	121	0.43	198	154%	163%
	スズメ	0.18	69	0.99	174	1.04	161	1.11	186	0.94	152	0.52	103	55%	68%
	カモ	6.35	356	2.53	224	1.63	175	1.45	161	0.82	111	0.10	14	12%	12%
	その他鳥類	0.20	23	0.33	38	0.31	35	0.16	27	0.00	0	0.00	0		
	鳥類計	14.44	3,665	11.56	3,943	8.76	3,092	8.78	3,005	5.36	1,881	4.01	1,649	75%	88%
②	ニホンザル	6.77	1,525	2.71	679	4.33	1,075	3.50	975	6.48	1,107	2.25	790	35%	71%
③	イノシシ	-	-	-	-	0.12	35	0.43	34	0.45	138	1.60	530	356%	384%
	ツキノワグマ	12.28	2,121	5.01	500	8.36	1,745	7.71	1,078	4.56	723	2.21	496	48%	69%
	ハクビシン	0.07	17	0.30	15	0.01	8	3.37	338	1.08	124	1.30	362	120%	292%
	ニホンジカ	0.10	6	-	-	0.03	1	0.25	44	0.48	13	1.36	348	283%	2,597%
	アライグマ	0.54	168	0.45	154	0.38	119	0.75	219	1.65	333	0.52	164	32%	49%
	その他獣類	1.50	317	0.82	359	1.49	253	0.36	89	1.02	201	0.83	373	81%	186%
	獣類計	21.26	4,154	9.29	1,706	14.72	3,234	16.37	2,776	15.72	2,638	10.07	3,063	64%	116%
	合計	35.70	7,818	20.85	5,649	23.48	6,326	25.15	5,781	21.08	4,519	14.08	4,712	67%	104%

※端数の四捨五入により、合計値や対前年比の計算結果と一致しない場合がある。

※調査は、国の「野生鳥獣による農作物の被害状況調査要領」に基づき、自家消費用の作物を除く農作物を対象にしている。

2 作目別被害状況

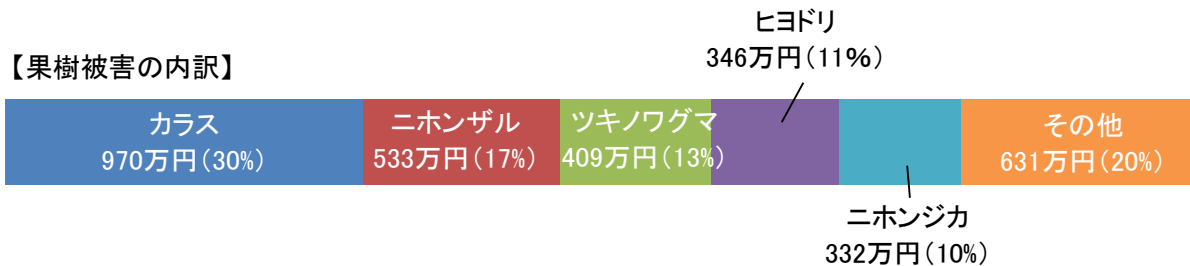
作目別の被害額は、果樹が3,221万円（最も多く、次いで野菜が1,311万円となっており、果樹と野菜でほとんどを占めています。

このうち、果樹では、カラスが970万円、ニホンザルが533万円、ツキノワグマが409万円などとなっており、この3鳥獣で果樹被害全体の約6割を占めています。

【作目別被害状況】



【果樹被害の内訳】

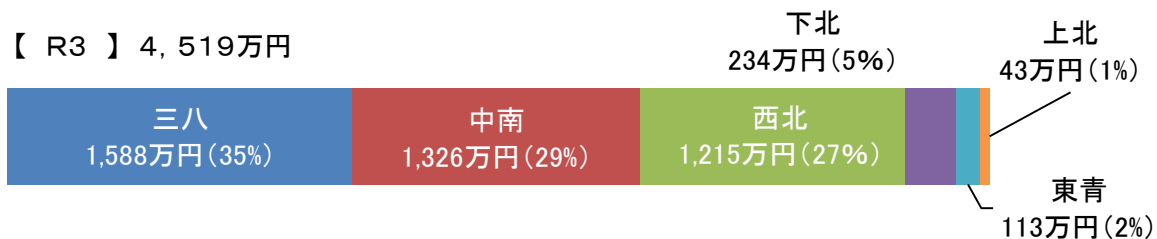


3 地域別被害状況

地域別の被害額は、三八地域が2,721万円（令和3年度比171%）、中南地域が1,041万円（同79%）、西北地域が779万円（同64%）などとなっており、この3地域で県全体の被害額の9割以上を占めています。

令和3年度との比較では、中南地域及び西北地域の被害が減少した一方で、三八地域で増加しました。

【 R3 】 4,519万円



【 R4 】 4,712万円

